

中国のポイント3：財政・社会保障の持続可能性を確保できるか

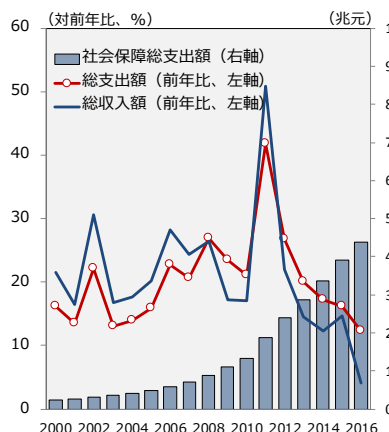
社会保障の支出と収入の差が拡大

中国の社会保障支出は、2016年時点で支出が4.4兆元（前年比+12.3%）、収入が4.8兆元（同+4.1%）となっている。近年は企業の負担軽減策が相次いで行われていることから、社会保障収入の伸びは鈍化している（図表2-30）。**社会保障の給付水準の伸び率抑制も行われているが、収入が支出の増加に追いついていない。**

社会保障支出の7割超は年金給付によるものとなっている（図表2-31）。医療保険をはじめ年金以外の保険では概ね保険料収入で給付を賄っているが、年金保険については保険料収入が基金支出に満たない水準となっている。不足分は政府による財政補填が行われており、65歳以上の高齢者の割合が10%程度の現在ですら、年金給付額が中央政府の財政負担になっている。

図表 2-30

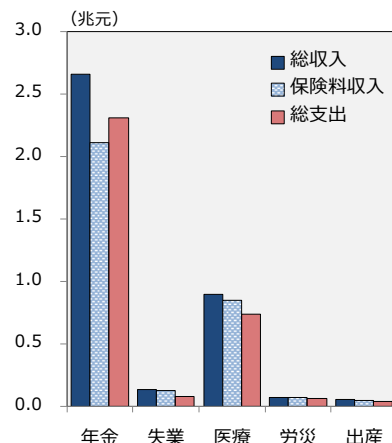
社会保障支出は急激に増加 社会保障支出の推移



出所：中国財政省

図表 2-31

年金支出が大宗を占める 項目別社会保障支出 (2015年)



出所：中国財政省

図表 2-32

都市就労者養老保険が中心 年金保険の概要

| | 都市就労者 基本養老保険 | 都市・農村 住民年金保険 |
|---------------|-----------------|-----------------|
| 被保険者数 (万人) | 35,361 | 50,472 |
| 受給者数 (万人) | 9,141 | 14,800 |
| 基金支出 (億元) | 25,812 | 2,116 |
| 給付額 (年間/元) | 28,238 | 1,430 |

出所：中国国家统计局

年金財政の悪化が経済の重荷に

中国の年金制度は、①都市の就労者が加入する都市就労者基本養老保険、②それ以外の者が加入する都市・農村住民年金保険で構成される（図表2-32）。このうち都市就労者基本養老保険は、原則、企業が賃金総額の20%、個人が8%を拠出することとされている。政府は2020年までに農村住民などを中心に保険加入を促進し、年金保険の加入率を90%（医療保険の加入率は95%）に高めることを目標に掲げている。ただし、現状では農村住民などの都市・農村住民年金保険の給付額は少なく、都市就労者が中心的な年金受給者であることにはかわりはない。

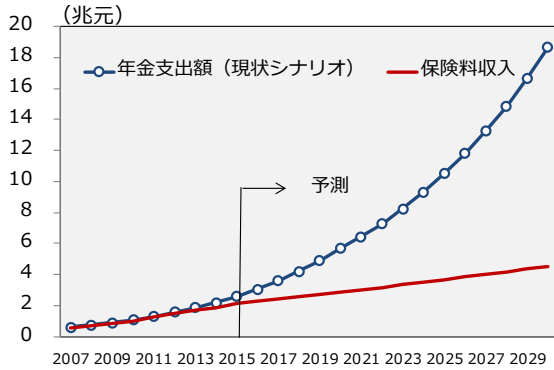
中国の年金財政は長期的に持続可能であるか。仮に、都市就労者基本養老保険について、現行の制度の骨格を維持したままで制度を運用すると仮定すれば、2030年の年金給付額は18.7兆元まで増える一方で、保険料収入は4.5兆元にしか満たず、**年金財政は大幅な赤字になると推計される**（図表2-33）。

社会保険支出を抑制するためには、①年金支給額の抑制、②保険料率の引き上げのほか、③現行の男性の定年である60歳（女性は50～55歳）の引き上げや、④年金積立金の運用多角化など様々な方策を用いて、歳出と歳入のバランスを保つ取組みを進めていく必要がある（図表2-34）。ただし、年金など社会保障給付に関しては国民の関心が極めて高く、給付額の削減などにあつ

ては世論への十分な配慮が必要となる。年金財政の収支均衡は一朝一夕には進まない可能性が高く、今後政府財政を一層圧迫することになるだろう。

図表 2-33

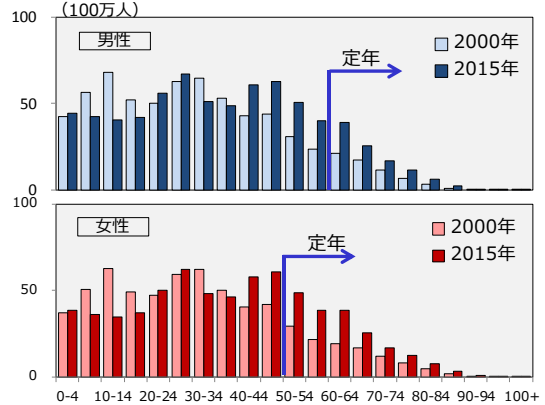
年金財政の赤字幅は拡大
年金支出と保険料収入の推計



出所：中国国家统计局資料等より三菱総合研究所作成

図表 2-34

高齢者は増加しており、定年延長は必須
年齢階層別人口分布の変化



出所：国連「World Population Prospects」

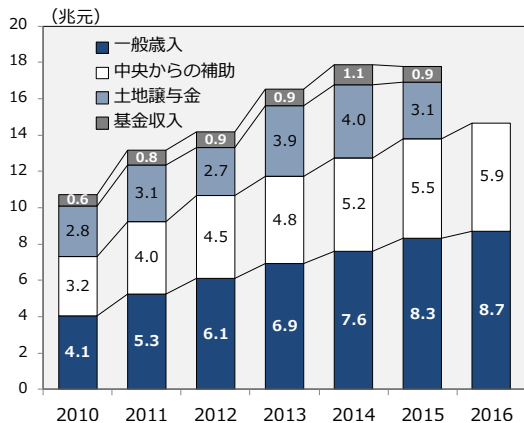
財政の悪化も大きなリスク

社会保障支出の増加とあわせて、地方も含めた政府の財政悪化も強く懸念される。地方政府歳入は、①税など一般歳入が半分弱にとどまり、②土地譲与金と③中央政府からの財政移転が残り半分を占める。一般歳入は、2016年は8.7兆円（前年比+5.1%）と、成長率の減速や政府による税負担軽減策などを要因に増加幅が縮小している（図表 2-35）。土地剰余金も、土地の供与には限りがあるほか、資産価格変動の影響から安定的な財源とはいえず、今後役割は縮小する可能性が高い。

一方、地方政府の歳出は多岐にわたり、多額の負担を行っている。教育をはじめ国民の生活に欠かせない項目で地方がその多くを負担することとされており、歳入の伸び鈍化にあわせた支出の抑制は容易ではない。IMFの楽観的な予測のもとでも、税制赤字の継続が予想されており、十分な歳入を確保できなければ更なる財政悪化を招く恐れがある（図表 2-36）。地方政府の歳出拡大圧力が強まれば、将来的には中央政府による補助を増加せざるをえず、政府全体の債務が拡大するだろう。政府の財政状況の悪化は、企業債務とともに先行きの大きなリスクとなる。

図表 2-35

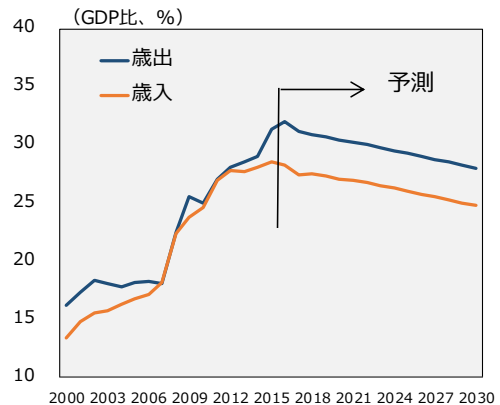
中央からの補助と土地収入頼み
地方政府の歳入



注：2016年は一部未公表。
出所：中国財政省

図表 2-36

財政赤字が先行きのリスクに
一般政府の歳出入予測



注：2022年までのIMFの予測を一定の仮定のもと延長。
出所：IMF「World Economic Outlook」